



あいじつ



開校 143 周年

One for All, All for One

副校長 原島 謙一

2学期が始まり、1か月が過ぎました。9月になっても残暑が厳しく、校庭での熱中症指数が危険領域になり、体育や休み時間に校庭を使用することができなくなりました。ようやく秋らしくなり、外で元気に活動することができるようになってきました。また、9月に行われた学校公開には、多くの保護者の方にお越しいただくことができました。ご参観ありがとうございました。

8月のバスケットボールワールドカップ、9月には、バレーボールワールドカップにラグビーワールドカップと世の中では、スポーツが盛り上がっています。愛日小でも、今月末にはスポーツフェスタがあります。

One for All, All for One (ワン フォー オール オール フォー ワン)」、この言葉は2019年のラグビーワールドカップを機会により有名になった言葉の1つです。この言葉の意味は、「1人は全員のために、全員は1人のために」と言うふうに誤解されることが多いのですが、本来は「1人は全員のために、全員は1つの目標のために」と言う意味だそうです。

私は、ラグビーに関しては全くの素人ですが、2019年のラグビーワールドカップの試合を見て、とても感動しました。そしてラグビーが、とても組織開発的であることに気づきました。メンバーの一人一人が、チームの目標や戦術を共有して、自分自身の役割をしっかりと理解し、状況に応じた的確なコミュニケーションを図りながら、一丸となって取り組んでいました。愛日小学校のスポーツフェスタでも、フェスタを成功させるために「One for All, All for One」を実現してほしいと願っています。

これを実現するために3つのことが、必要だと考えます。

1つ目は、目的の共有です。スポーツフェスタで何を実現しようとしているのか。学年全員が理解している必要があります。

2つ目に必要なことは、一人一人が自分の役割を自覚して、主体的に取り組もうとする意思を持つことです。

3つ目に必要なことは、適切なコミュニケーションを図りながら、必要な情報を伝え合うことだと考えます。

ぜひ、目的を共有し、一人一人が役割を自覚しながら主体的に取り組む、適切なコミュニケーションを取りながらスポーツフェスタを創り上げてほしいです。

学校便りの変更について

学校からの情報を精選及び、配布する紙を減らすために学校便りと学年便りを10月から統合する形に変更させていただきました。しかし、必要な情報については、適宜、臨時の学年便りを発行してお知らせしていきますことをご了承ください。

愛日スポーツフェスタについて

スポーツフェスタ担当

今年度のスポーツフェスタは、10月28日(土)です。元通りの教育活動に戻りつつあり、スポーツフェスタも子供たちの頑張りをたくさんの方々に見てもらえるようになりました。

今年度も1・3・5年生は団体競技、2・4・6年生は表現運動の構成です。全員で一つの競技に一生懸命に取り組む姿や心を合わせて演技に取り組む姿を保護者の方々や地域の方々にもご覧いただきたいと思ひます。

児童数の増加に伴い、全校が校庭に集まって行う形で開催できないのは残念ですが、少しでも一体感をもって取り組めるように、スローガンや旗づくり、プログラムのイラスト募集などを行っています。

10日(火)からスポーツフェスタ時程が始まりますので、着替えや水筒、汗拭きタオルの準備をお願いします。

環境美化について

美化担当

今年度も半年が過ぎました。愛日小学校では、毎週、火曜日と木曜日に掃除の時間が設定されています。自分たちが使用している教室を、きれいに清潔に保つために取り組んでいます。愛日小学校は、新しい校舎になり、6年ほど経ちましたが、まだまだきれいです。これから愛日小に通う子供たちのためにもきれいにし続けてほしいと思ひます。

委員会活動では、環境委員会の児童が、毎日の花の水やりや生き物の世話をしています。今年度は、植物を育てることに挑戦しています。清掃だけでなく、景観を美しくすることにも力を入れ、いつもきれいで、明るい学校を目指していきたくと思ひます。